

社名入る 教科書ウェブ
106-94 (書名入る)

需要・供給曲線 供給曲線について



0:00 / 0:25

社名入る 教科書ウェブ
106-94 (書名入る)

需要・供給曲線 均衡点

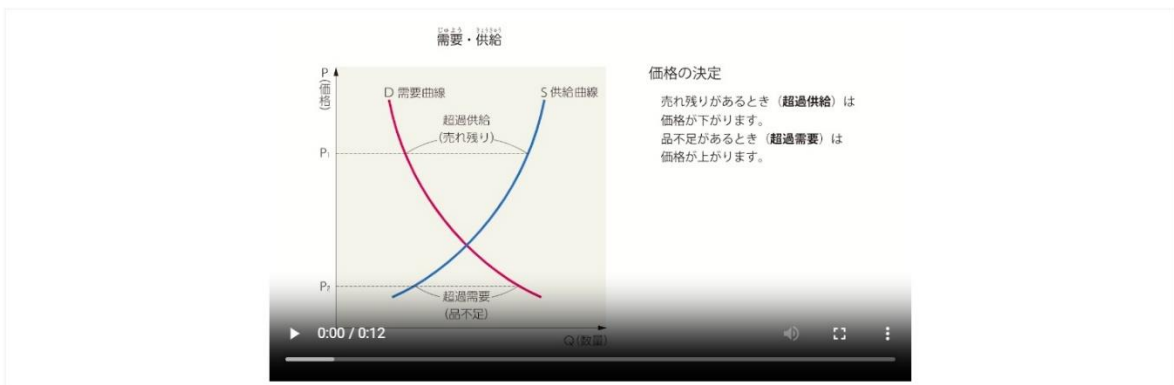


0:00 / 0:18

需要・供給曲線 超過供給(売れ残り)・超過需要(品不足)



需要・供給曲線 価格の決定



2 市場経済のしくみ 確認問題

2 市場経済のしくみ 確認問題

2 市場経済のしくみ (p205-209) 確認問題

めくり ☒

①需要と供給の関係で、両者が一致したときの価格。

()

②価格の変化により、需要量と供給量が調節され、その量が一致する市場のしくみ。

()

③広告・宣伝など価格以外の競争。

()

④市場参加者が多数で、参入や撤退が自由な市場。

()

⑤独占や寡占に対し、適切な競争をおこなうことを目的に1947年に制定された法律。

()

⑥市場を通さずに他の経済主体により影響を与えること。

()

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / 3 経済発展と環境保全

著作権について

210
ページ



3 経済発展と環境保全 ポートフォリオ

210
ページ



公害等調整委員会（総務省）

211
ページ



3 経済発展と環境保全 確認問題

@ 2025 社名入る

3 経済発展と環境保全	『改訂版 公共』 p. 210～211
--------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①公害には、どのようなものがあるのだろうか。

②公害の責任は、誰がどのような形で負うべきものだろうか。

③環境保全のために、どのような社会的規制や運動がおこなわれているのだろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

公害は外部不経済の事例とされるが、経済が発展するなかで、公害防止や環境保全のために、どのような対策が効果的だろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

3 経済発展と環境保全 確認問題

3 経済発展と環境保全 確認問題

3 経済発展と環境保全 (p210-211) 確認問題

めくり 

- ①四大公害のうち、大気汚染が原因である公害病。
()
- ②公害防止に必要な費用は、汚染の原因者が負担すべきとする原則。
()
- ③大気汚染などに対し、汚染物質の総排出量に制限を設ける規制。
()
- ④公害対策基本法の精神を発展・継承し、1993年に制定された法律。
()
- ⑤地域開発時に、自然環境に与える影響を事前に評価すること。
()

社名入る 教科書ウェブ

106-94 (書名入る)

106-94 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / 4 経済成長と国民福祉

著作権について

212
ページ



4 経済成長と国民福祉 ポートフォリオ

212
ページ



2008SNA (内閣府)

214
ページ



景気動向指数 (内閣府)

215
ページ



4 経済成長と国民福祉 確認問題

@ 2025 社名入る

4	経済成長と国民福祉	『改訂版 公共』 p. 212～215
----------	------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①私たちの経済的な豊かさをはかる指標には、何があるのだろうか。

②国民所得は、どのように決まるのだろうか。

③物価変動の原因や影響は、どのようなものだろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

国民の福祉を向上するためには、景気変動や物価変動に、どのように対処すべきだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

4 経済成長と国民福祉 確認問題

4 経済成長と国民福祉 確認問題

4 経済成長と国民福祉 (p212-215) 確認問題

めくり 

①道路や建物、機械設備など、長い期間にわたって蓄積された量。

()

②GDPのように、一定期間内に新たに生み出された経済的価値。

()

③国民所得の三面等価の原則に見られる三側面。

()

④在庫の変動を原因として発生する、約40か月の周期をもつ景気変動。

()

⑤物価が継続的に上昇する現象。

()

216 ページ		1 金融のしくみと中央銀行のはたらき ポートフォリオ
216 ページ		知るぽると（金融広報中央委員会）
218 ページ		日本銀行見学
218 ページ		貨幣博物館（日本銀行金融研究所）
220 ページ		日本銀行時系列データ
220 ページ		1 金融のしくみと中央銀行のはたらき 確認問題
221 ページ		動画で学ぶ金融リテラシー（全国銀行協会）
221 ページ		投資の時間（日本証券業協会）
221 ページ		明るい未来へTRY！～リスクと備え～（日本損害保険協会）
221 ページ		仮想通貨って信用できる？（NHK for School）

1	金融のしくみと中央銀行のはたらき	『改訂版 公共』 p. 216～221
---	------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①資金は、どのように流れているのだろうか。

②金融機関は、どのような役割を果たしているのだろうか。

③日本銀行は、どのような役割を果たしているのだろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

中央銀行は、物価の安定のために、どのような政策をとることができるのだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

1 金融のしくみと中央銀行のはたらき 確認問題

1 金融のしくみと中央銀行のはたらき 確認問題

1 金融のしくみと中央銀行のはたらき（p216-220） 確認問題

めくり 

- ① 資金の借り手と貸し手との間でおこなう資金の融通。
()
- ② 銀行などの金融機関を仲立ちとして資金を調達すること。
()
- ③ 銀行が預金の受け入れと貸し出しをくり返すことで、最初の預金額の数倍の貸し出しを銀行全体でおこなうことができるしくみ。
()
- ④ 中央銀行が金の保有量に関係なく通貨を発行できる制度。
()
- ⑤ 日本銀行が国債や手形を売買し、通貨量を増減させる政策。
()
- ⑥ 金融と技術を組みあわせた金融サービス。
()

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題12 財政の役割と社会保障 / 1 政府の経済的役割と租税の意義

著作権について

222
ページ

1 政府の経済的役割と租税の意義 ポートフォリオ

222
ページ

予算・決算（財務省）

222
ページ

日本の財政を考える（財務省）

223
ページ

財政投融资（財務省）

224
ページ

マイナンバー（個人番号）制度・マイナンバーカード（デジタル庁）

225
ページ

1 政府の経済的役割と租税の意義 確認問題

226
ページ

国債（財務省）

© 2025 社名入る

1 政府の経済的役割と租税の意義	『改訂版 公共』 p. 222～225
------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①財政の機能には、どのようなものがあるのか。

②課税における水平的公平と垂直的公平の違いは、何だろうか。

③政府が公債を発行する目的は、何だろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

政府が公債を発行することの問題点として、どのようなことがあるのだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

1 政府の経済的役割と租税の意義 確認問題

1 政府の経済的役割と租税の意義 確認問題

1 政府の経済的役割と租税の意義（p222-225） 確認問題

めくり 

①所得が高くなるにつれて段階的に高い税率が適用される租税制度。

（  ）

②①や社会保障制度などで景気を安定させる財政の機能。

（  ）

③景気に応じて税金や公共支出を増減させる裁量的財政政策。

（  ）

④財政政策と金融政策の一体的な運営。

（  ）

⑤租税に占める直接税と間接税の割合。

（  ）

⑥公債残高の増加により、自由な財政支出ができない状態。

（  ）

社名入る 教科書ウェブ 106-94（書名入る）	
106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題12 財政の役割と社会保障 / 2 社会保障と国民福祉	
著作権について	
228 ページ	2 社会保障と国民福祉 ポートフォリオ
228 ページ	社会保障教育（厚生労働省）
230 ページ	厚生労働白書（厚生労働省）
232 ページ	人口推計（総務省統計局）
232 ページ	2 社会保障と国民福祉 確認問題

© 2025 社名入る

2	社会保障と国民福祉	『改訂版 公共』 p. 228～232
----------	------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①社会保障制度の目的とは、何だろうか。

②日本の社会保障制度は、どのようなしくみだろうか。

③日本の社会保障制度には、どのような課題があるのだろうか。

【ふり返し】 (記入日： 月 日)

少子高齢社会が進行するなか、社会保障に対する私たちの負担のあり方は、どのようにすべきだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

2 社会保障と国民福祉 確認問題

2 社会保障と国民福祉 確認問題

2 社会保障と国民福祉 (p228-232) 確認問題

めくり ☒

①失業や傷病、業務上の災害、加齢により働くことが困難になったときなど、必要に応じて所得やサービスの給付を受けられる制度。

()

②公的扶助の根拠となっている法律。

()

③公的年金における格差是正を目的に1986年に導入された制度。

()

④年金財源のあり方で、現役世代がそのときの高齢者の年金を負担する方式。

()

⑤すべての人が家庭や地域社会のなかで、ともに暮らすことができるという考え方。

()

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題12 財政の役割と社会保障 / 私たちから未来へ 持続可能な社会保障制度とは

著作権について

234
ページ



持続可能な社会保障制度とは ポートフォリオ

234
ページ



社会保障費用統計（国立社会保障・人口問題研究所）

© 2025 社名入る

●私たちが未来へ	『改訂版 公共』
持続可能な社会保障制度とは	p. 234～235

①～④の視点をふまえて、自分の考えをまとめよう。

【自分の考えをまとめる】 (記入日: 月 日)
持続可能な社会保障制度にするためには、どのような政策を選択していけばよいのだろうか。

- 【考えを Check】
- ☐ 少子高齢社会の進展にともなう、税収の減少や社会保障給付費の増加をふまえているか。
 - ☐ 「高福祉・高負担」「低福祉・低負担」の長所・短所をふまえ、給付と負担を考えているか。
 - ☐ 特定の人々や将来世代に過剰な負担を与えるものになっていないか。

社名入る 教科書ウェブ

106-94 (書名入る)

106-94 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 1 国際分業と国際貿易体制

著作権について

236
ページ



1 国際分業と国際貿易体制 ポートフォリオ

236
ページ



財務省貿易統計

237
ページ



比較生産費説

238
ページ



WTO(世界貿易機関) (経済産業省)

239
ページ



1 国際分業と国際貿易体制 確認問題

© 2025 社名入る

1 国際分業と国際貿易体制	『改訂版 公共』 p. 236～239
----------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①自由貿易と保護貿易の違いとは何だろうか。

②国際貿易体制の下、どのような取り組みがおこなわれているのだろうか。

③国際貿易体制の課題は何だろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

現在、国際社会では、どのような貿易がめざされているのだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

社名入る 教科書ウェブ
106-94 (書名入る)

著作権について

比較生産費説

比較生産費説 はじめに

比較生産費説 (1) はじめに



社名入る 教科書ウェブ
106-94 (書名入る)

比較生産費説 ポルトガルとイギリスの間で貿易がおこなわれない場合①

比較生産費説 (2) ポルトガルとイギリスの間で貿易がおこなわれない場合 ①

	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	10	10
イギリス	10	10



比較生産費説 ポルトガルとイギリスの間で貿易がおこなわれない場合②

比較生産費説

1単位の生産に要する労働量 (生産量)	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	80人	90人
イギリス	120人	100人

貿易がない場合の2か国の総生産量

2単位 2単位

(3) ポルトガルとイギリスの間で貿易がおこなわれない場合②

▶ 0:00 / 0:12

比較生産費説 ポルトガルとイギリスの間で貿易がおこなわれない場合③

比較生産費説

1単位の生産に要する労働量 (生産量)	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	80人	90人
イギリス	120人	100人

貿易がない場合の2か国の総生産量

2単位 2単位

(3) ポルトガルとイギリスの間で貿易がおこなわれない場合②

貿易がない場合、ぶどう酒も毛織物も、イギリスに比べ、ポルトガルの方が少ない人数で生産できる。

ポルトガルは、イギリスに対して絶対優位にある

▶ 0:00 / 0:12

比較生産費説 それぞれ特化して貿易をした場合

比較生産費説

1単位の生産に要する 労働量 (生産量)	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	80人	90人
イギリス	120人	100人

(5) それぞれ特化して貿易をした場合

	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル		
イギリス		

▶ 0:00 / 0:28

比較生産費説 貿易がおこなわれない場合とそれぞれ特化して貿易をした場合の比較

比較生産費説

1単位の生産に要する 労働量 (生産量)	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	80人	90人
イギリス	120人	100人

(6) 貿易がおこなわれない場合と
それぞれ特化して貿易をした
場合の比較

	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	170人	
イギリス		220人

▶ 0:00 / 0:20

$$\frac{170}{80} = 2.125 \text{ 単位}$$



$$\frac{220}{100} = 2.2 \text{ 単位}$$



1 国際分業と国際貿易体制 確認問題

1 国際分業と国際貿易体制 確認問題

1 国際分業と国際貿易体制 (p236-239) 確認問題

めくり 

①比較優位にある商品に生産を集中させ、他の商品は他国から輸入した方が世界全体の生産が増えると考えた学説。

()

②①の学説を主張し、国際分業と自由貿易の意義を説明した経済学者。

()

③異なる工業製品間でおこなう分業。

()

④保護貿易政策を主張したドイツの経済学者。

()

⑤自由貿易の堅持を目的として1948年に発足した国際協定。

()

⑥⑤の紛争解決手段を強化する形で引き継がれ、1995年に発足した組織。

()

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 2 国際収支と為替相場

著作権について

240
ページ



2 国際収支と為替相場 ポートフォリオ

240
ページ



国際収支統計（日本銀行）

242
ページ



IMF(国際通貨基金)

244
ページ



進商白書（経済産業省）

244
ページ



2 国際収支と為替相場 確認問題

© 2025 社名入る

2 国際収支と為替相場	『改訂版 公共』 p. 240～244
--------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①日本の国際収支の動向は、どのような特徴をもつのだろうか。

②国際通貨制度は、どのように変化しているのだろうか。

③為替相場が円高や円安となる原因は何だろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

国際収支の不均衡に対して、IMFは、どのように機能しているのだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

2 国際収支と為替相場 確認問題

2 国際収支と為替相場 確認問題

2 国際収支と為替相場 (p240-244) 確認問題

めくり 

- ① 国際収支のうち、雇用者への賃金の支払い(雇用者報酬)や、対外金融資産から得られる利子・配当(投資収益)の収支。
()
- ② 国際収支のうち、外国資産の取得などの国際取引引きを計上するもので、直接投資、証券投資、金融派生商品、その他投資、外貨準備で構成される収支。
()
- ③ 外国為替手形によって決済される際の自国通貨と外国通貨の交換比率。
()
- ④ 経常収支の短期的な赤字に直面した加盟国への資金融資を目的とする組織。
()
- ⑤ 戦災国の復興と加盟国の経済開発のため、長期的な融資をおこなう組織。
()
- ⑥ 外国の通貨に対して、円の価値が低くなること。
()
- ⑦ 製造業の海外進出によって、国内の生産能力が弱まること。
()

社名入る 教科書ウェブ
106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 3 経済のグローバル化と日本

著作権について

246
ページ



3 経済のグローバル化と日本 ポートフォリオ

246
ページ



日米経済（外務省）

248
ページ



日中経済関係・中国経済（外務省）

250
ページ



JETRO(日本貿易振興機構)

250
ページ



3 経済のグローバル化と日本 確認問題

© 2025 社名入る

3 経済のグローバル化と日本	『改訂版 公共』 p. 246～250
-----------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①経済のグローバル化の長所と短所は、何だろうか。

②アメリカ経済と中国経済には、どのような進展が見られるのだろうか。

③経済のグローバル化は、日本経済にどのような影響をおよぼしているのだろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

経済のグローバル化が与える世界経済や日本経済への課題を、どのように克服すべきだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

3 経済のグローバル化と日本 確認問題

3 経済のグローバル化と日本 確認問題

3 経済のグローバル化と日本（p246-250） 確認問題 めくり

①新興諸国も含む主要20か国・地域。
()

②サブプライム・ローン問題の影響で金融機関が破綻したできごと。
()

③中国からヨーロッパにつながる地域の社会資本を整備する政策。
()

④原料を輸入し、重化学工業製品を輸出する貿易構造。
()

⑤日本国内の高い賃金や円高などを理由に、日本企業は生産拠点を海外に移転するという () を盛んにおこ
ない、現在、日本は () となっている。

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 4 地域的経済統合の動き

著作権について

251
ページ



4 地域的経済統合の動き ポートフォリオ

252
ページ



FTA・EPA（外務省）

254
ページ



EU（欧州連合）（外務省）

255
ページ



4 地域的経済統合の動き 確認問題

© 2025 社名入る

4 地域的経済統合の動き	『改訂版 公共』 p. 251～255
---------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

① F T AとE P Aの違いは、何だろうか。

② E Uの経済統合は、他の経済統合と比べ、どのような特徴があるのだろうか。

③ 日本は、F T AとE P Aにどのように取り組んでいるのだろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

経済統合が進むことで、私たちの生活には、どのような影響があるのだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

4 地域的経済統合の動き 確認問題

4 地域的経済統合の動き 確認問題

4 地域的経済統合の動き (p251-255) 確認問題

めくり 

- ① F T A を柱に、より幅広い経済関係の強化をはかる協定。
()
- ② 地域的経済統合を推進する考え方。
()
- ③ E C が市場統合を達成し、E U となった1993年の条約。
()
- ④ ユーロを発行する E U の中央銀行。
()
- ⑤ E U 大統領の設置など E U の対外政策の一元化を可能にした条約。
()
- ⑥ 東アジアや大洋州の15か国による地域的経済統合。
()

社名入る 教科書ウェブ

106-94 (書名入る)

106-94 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 私たちから未来へ 日本の貿易のあり方を考える

著作権について

256
ページ



日本の貿易のあり方を考える ポートフォリオ

256
ページ



RCEP (地域的な包括的経済連携) (経済産業省)

© 2025 社名入る

●私たちが未来へ	『改訂版 公共』
日本の貿易のあり方を考える	p. 256～257

①～④の視点をふまえて、自分の考えをまとめよう。

【自分の考えをまとめる】 (記入日: 月 日)
今後の日本の貿易は、どうあるべきだろうか。

- 【考えを Check】
- ☐ 日本の今後の貿易のあり方について、さまざまな立場をふまえて考えた意見となっているか。
 - ☐ 国内産業への影響を考慮しながら自由貿易を拡大するなど、FTA・EPAの利益と影響をふまえて考えたか。
 - ☐ 自分の意見を他者の意見と比較したり、話しあったりしながら、考えを深めることができたか。

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 5 国際社会における貧困や格差

著作権について

258
ページ



5 国際社会における貧困や格差 ポートフォリオ

258
ページ



OECD（経済協力開発機構）（外務省）

260
ページ



ODA(政府開発援助)（外務省）

261
ページ



5 国際社会における貧困や格差 確認問題

© 2025 社名入る

5

国際社会における貧困や格差

『改訂版 公共』
p. 258～261

【課題】 (記入日： 月 日)

①南北問題の背景には、何があるのだろうか。

②新興国が発展できた背景には、何があるのだろうか。

③日本のODAの特徴は、何だろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

発展途上国の経済発展には、どのような要因が必要だろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

5 国際社会における貧困や格差 確認問題

5 国際社会における貧困や格差 確認問題

5 国際社会における貧困や格差 (p258-261) 確認問題

めくり ☒

- ①先進国と発展途上国との経済格差、およびそれにもなう諸問題。
()
- ②発展途上国に見られる、一次産品の生産に依存した経済形態。
()
- ③自国に存在する資源を自国で管理・開発しようという考え方。
()
- ④1964年に設立され、発展途上国支援の中心となっている機関。
()
- ⑤発展途上国で生産された製品を適正価格で取り引きし、搾取されがちな生産者の自立や生活改善をはかる考え方。
()

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバリ化 / 6 地球環境問題

著作権について

262
ページ



6 地球環境問題 ポートフォリオ

262
ページ



世界遺産（日本ユネスコ協会）

264
ページ



国連気候変動枠組条約締約国会議(COP)（環境省）

265
ページ



6 地球環境問題 確認問題

© 2025 社名入る

6 地球環境問題	『改訂版 公共』 p. 262～265
-----------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①地球環境問題の原因には、何があるのだろうか。

②地球環境問題のなかで、国際的な取り組みの成果が出ているものには、何があるのだろうか。

③地球温暖化に対する国際的な取り組みの成果には、どのようなものがあるのだろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

地球規模の環境問題に対し、世界全体が協力して取り組むためには、どのような工夫が必要だろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

6 地球環境問題 確認問題

6 地球環境問題 確認問題

6 地球環境問題 (p262-265) 確認問題

めくり 

- ①地球温暖化の原因となる二酸化炭素、メタン、フロンなどの総称。
()
- ②地球環境問題の解決に向けて取り組みを進める国連の機関。
()
- ③1972年に開かれ、環境問題をはじめて国際的に検討した会議。
()
- ④二酸化炭素の排出抑制のために課せられる税。
()
- ⑤2015年のC O P 21で採択された地球温暖化防止に向けた協定。
()

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 7 資源・エネルギー問題

著作権について

267
ページ



7 資源・エネルギー問題 ポートフォリオ

267
ページ



エネルギー政策（資源エネルギー庁）

268
ページ



スマートシティ（国土交通省）

269
ページ



7 資源・エネルギー問題 確認問題

© 2025 社名入る

7 資源・エネルギー問題	『改訂版 公共』 p. 267～269
---------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①エネルギー資源には、どのようなものがあり、どのように利用されてきたのだろうか。

②原子力発電の特徴とその問題点には、どのようなことがあるのだろうか。

③新エネルギーとは、どのようなものだろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

環境への負荷を減らす社会をつくるためには、どのようなエネルギーを、どのように消費すればよいのだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

7 資源・エネルギー問題 確認問題

7 資源・エネルギー問題 確認問題

7 資源・エネルギー問題 (p267-269) 一問一答 めくり

①石炭・石油・天然ガスなどの動力や熱源として利用できる資源。
()

②20世紀に、エネルギーの中心が石炭から石油に変化したこと。
()

③原子力発電によって発生する放射性物質を含んだごみ。
()

④ICTを利用して、電力需給を最適化するしくみ。
()

⑤廃棄物をできるだけ減らし、資源を循環利用していく社会。
()

社名入る 教科書ウェブ

106-94 (書名入る)

106-94 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバリ化 / 8 国際社会のこれから

著作権について

270
ページ



8 国際社会のこれから ポートフォリオ

270
ページ



ハンガーマップ (WFP)

272
ページ



G20 (外務省)

272
ページ



8 国際社会のこれから 確認問題

274
ページ



特許庁キッズページ

© 2025 社名入る

8 国際社会のこれから	『改訂版 公共』 p. 270～272
--------------------	------------------------

【課題】 (記入日： 月 日)

①人口爆発に、どのように対応したらよいのだろうか。

②食料問題の現状は、どのようにになっているのだろうか。

③現在、どのような国際協調のしくみがとられているのだろうか。

【ふり返り】 (記入日： 月 日)

日本は、発展途上国の人口問題や食料問題に対し、どのような役割を果たすべきだろうか。

→この節の学習をふまえて、次ページに、主題の「課題」について考えをまとめよう。

8 国際社会のこれから 確認問題

8 国際社会のこれから 確認問題

8 国際社会のこれから (p270-271) 確認問題

めくり 

- ①発展途上国で起こっている人口の加速度的な増加。
()
- ②人口問題に対して支援をおこなう国連の機関。
()
- ③食料問題に対処するため、1945年に設立された国連の機関。
()
- ④女性が子どもをもつか、何人産むか、いつ産むかを決める自由をもつこと。
()
- ⑤国民所得の成長だけでなく、人的能力の育成をめざし、平均余命、教育、GNIを加味して算出する指数。
()

社名入る 教科書ウェブ	
106-94（書名入る）	
106-94（書名入る） / 第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	
著作権について	
278 ページ	 政府統計の総合窓口(e-Stat)
278 ページ	 なるほど統計学園（総務省）
278 ページ	 SDGsに関するウェブサイト
280 ページ	 排出量取引制度（環境省）
282 ページ	 電気事業連合会
284 ページ	 ゲノム編集技術（農林水産技術会議）
286 ページ	 日本の電磁的記録式投票制度（総務省）
288 ページ	 フェアトレード・ラベル・ジャパン
290 ページ	 小論文作成例

© 2025 社名入る

テーマ「少子高齢化にともなう人口減少問題」

現在の日本では、少子高齢化にともなう人口減少が続いている。少子高齢化は、生産年齢人口の減少による労働力不足をもたらし、特に都市部への人口流出が著しい地方において過疎化を深刻化させている。また、高齢者の増加と若年層の減少によって年代別有権者数の偏りが顕著になり、政治に対する若者の意見が政策に反映されにくくなるという現象も起きている。

このような少子高齢化にともなう人口減少の悪影響を食い止めるために、企業や政府はどのような対策や政策をとるべきであろうか。

まず、生産年齢人口が減少することは、労働力不足を引き起こすだけではなく、高齢者の社会保険に対して、現役世代がより多く負担しなければならなくなることを意味している。このため、労働生産性を上げて現役世代の賃金を引き上げなければ、充実した社会保険を維持することができなくなるだけではな

序論

本論

社名入る 新刊書ウェブ		
106-94 (書名入る)		
106-94 (書名入る) / 法令・条約集		著作権について
292 ページ		e-Gov法令検索
292 ページ		日本国憲法
292 ページ		大日本帝国憲法
292 ページ		民法
292 ページ		労働基準法
292 ページ		労働組合法
292 ページ		労働関係調整法
292 ページ		労働契約法
292 ページ		男女雇用機会均等法
292 ページ		男女共同参画社会基本法
292 ページ		教育基本法
292 ページ		競占禁止法
292 ページ		著作権基本法
292 ページ		消費者基本法
292 ページ		消費者契約法
292 ページ		少年法
292 ページ		個人情報保護法
292 ページ		刑法
292 ページ		裁判員法
292 ページ		国際人権規約（外務省）
292 ページ		女子差別撤廃条約（外務省）
292 ページ		子どもの権利条約（ユニセフ）
© 2025 社名入る		

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第1編 公共の扉

著作権について

10
ページ

第1編第1章 公共的な空間をつくる私たち

28
ページ

第1編第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方

44
ページ

第1編第3章 公共的な空間における基本的原理

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第1章 法的な主体となる私たち

著作権について

72
ページ

主題1 法や規範の意義と役割

90
ページ

主題2 契約と消費者の権利・責任

96
ページ

主題3 司法参加の意義

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ

106-94（書名入る）

106-94（書名入る） / 第2編 第2章 政治的な主体となる私たち

著作権について

106
ページ

主題4 政治参加と公正な世論の形成

134
ページ

主題5 国際社会と国家主権

145
ページ

主題6 日本の安全保障と防衛

158
ページ

主題7 国際社会の変化と日本の役割

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ	
106-94 (書名入る)	
106-94 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち	
著作権について	
174 ページ	主題8 雇用と労働問題
184 ページ	主題9 社会の変化と職業観
202 ページ	主題10 市場経済の機能と限界
216 ページ	主題11 金融のはたらき
222 ページ	主題12 財政の役割と社会保障
236 ページ	主題13 経済のグローバル化
© 2025 社名入る	